

2006年5月24日

富士宮市教育委員会・ホールアース自然学校と連携
富士山「まなびの森」で
地元小中学生への環境教育支援プログラムをスタート

住友林業株式会社（社長：矢野 龍 本社：東京都千代田区丸の内1丁目8番1号）は、富士山「まなびの森」において、静岡県富士宮市教育委員会、ホールアース自然学校（代表：広瀬 敏通 本校：静岡県富士郡芝川町下柚野165）との連携で、富士宮市の小中学生への環境教育を支援する『富士山「まなびの森」環境学習支援プロジェクト』をスタートいたしました。

この環境学習支援プロジェクトは、富士宮市教育委員会の協力のもと、住友林業が、後援、資金及び施設を提供し、企画・プログラム実施をホールアース自然学校に委託することで実現しました。富士宮市の小中学生を対象に富士の自然を学び、体感しながら教育するプログラムです。5月18日、富士宮市立富士根北中学校の生徒34名を迎え、第1回目の活動を実施しました。

当日は「まなびの森」の散策を通し、野生動物の痕跡探索、野鳥のさえずりの種類と意味、その特徴の観察、樹木や野草の生態観察、また、五感を使ったゲームなど、自然とじかに触れあい、楽しみながら学習を進めました。また、太陽光発電、風力発電、バイオトイレ、ペレットストーブ、雨水・古材利用などの設備を整えたセンター施設「フォレストアーク」を見学し、環境へ配慮した生活を体感することを通して、自然の恵みを利用し、自然と上手に暮らすことについて学びを進めました。

今年度は、小中学校計5校、合わせて約550名の生徒を対象に、環境教育の場として活用する予定です。富士山を取り巻く貴重な自然の意味を理解し、その保全への意識の芽生えの一助となれば幸いです。

富士山「まなびの森」及び「フォレストアーク」では、今後、自然林復元活動と環境教育活動を2つの軸にして、社会貢献としての環境保全活動に取り組んでまいります。自然林の復元ボランティア活動、自然散策、環境教育活動の場など、環境教育の拠点としての利用を推進していきます。

<富士山「まなびの森」背景>

平成8年9月の台風17号により富士山南麗の国有林は、大きな倒木被害を受けました。当社は、創立50周年記念事業のひとつとして、林野庁と『森林の学校総合整備事業“富士山「まなびの森」”実施に係る協定』を結ぶことにより、この地域の約90haの森を、富士山「まなびの森」と名づけ、平成9年より、被害地を自然林へと復元する活動に取り組んでまいりました。これまでに、のべ5,500名を超える一般参加者、取引先、その他の協力者、社員及び家族のボランティアにより、合計33,000本以上の富士山に自生する樹種の植林を行いました。

現在は、大規模な植林活動を終了し、復元エリアの下刈りや風倒被害を免れたヒノキ人工林における枝打ち、間伐などの育林活動を継続しています。しかし、森林の再生には、数十年単位の長い年月が必要であり、将来にわたり富士山の自然を守っていくためには、この地域の未来を担う子供たちの環境教育という側面からのアプローチも必要と考え、今回の環境学習支援プロジェクトのスタートに至りました。「自然とのふれあいの場、環境教育の場」として積極的な活用をめざします。

■ホールアース自然学校

1982年設立。全国に2,000校あると言われる自然学校の草分け的存在。自然体験活動だけでなく、エコツーリズム、地域振興、人材育成、国際協力、災害救援、企業との連携などの諸分野を自然学校として開拓し、新しい業態としての自然学校を市場に出し続けている。民間の自然学校では国内最大。年間6万人の参加者を擁し、常勤40名のスタッフが全国の活動拠点で活躍する。

所在地（富士山本校）：静岡県富士郡芝川町下柚野165

代表：広瀬敏通氏（(社)日本環境教育フォーラム常務理事、NPO法人自然体験活動推進

■フォレストアーク

1999年10月、富士山「まなびの森」の植林ボランティア活動の支援拠点施設として、自然との共生を基本理念に設置した施設です。建設にあたっては、一部に古民家の解体材を再利用するとともに、生態系に配慮してバイオトイレ（微生物の力でし尿を分解）や太陽光発電装置、雨水利用設備を整えています。

周辺施設にはビオトープを設け、多くの人々に環境保全の大切さを知っていただくための環境教育の拠点としての活用をしています。

本年春には、環境教育施設としての機能を強化するため、風力発電装置、ペレットストーブ（木質廃材をペレット化して燃料利用するストーブ）、太陽光集光装置（レンズにより太陽光を集め、室内の照明に利用する装置）、植林・育林活動やその道具類などを紹介する展示パネルなどを、新たに設置しています。

- 所在地 : 静岡県富士宮市粟倉2745
TEL 090-4609-8747
- オープン期間 : 4月1日～11月30日（月・木曜日 休み）
- 利用申込み : 国有林のため、事前のお申込みが必要となります。
下記お問い合わせ先ご参照ください。



「まなびの森」環境教育プログラム実施の様子（5/18）

以上

<本件に関するお問い合わせは、下記にお願い致します。>

住友林業株式会社
コーポレート・コミュニケーション室 佐野・佐藤
TEL：03-3214-2270

<まなびの森・環境教育に関するお問合せ先>

住友林業株式会社 環境経営部
TEL：03-3214-3250

<http://sfc.jp/information/manabi/index.html>

